

▷…2月1日から成人病予防運動が全国いつせいにこなわれています。  
 ▷…昨年も脳卒中、ガン、心臓病が死亡原因の上位をしめています。  
 ▷…成人病予防の正しい知識を身につけ、成人病を追放してください。

## 41年度 決算報告

(要旨)



今回調整いたしました決算につきましては、新市発足後、すなわち昭和41年11月1日から昭和42年3月31日までの、昭和41年度の旧市町における予算執行残額を原則的に持ちより、これに新市調整分を合わせて予算編成したものです。いわゆるタッチゾーン形式による、正味5カ月間の予算にもとづく決算でありまして、通常の決算と異なり変則的な決算ということが出来ます。

この決算の総額につきましては、まず一般会計の歳入において23億2600万5千円であり、歳出においては21億8824万円となっており、最終予算額22億9918万3千円に対する歳入の収納率は101.1%、歳出の執行率は95.1%となっております。

ここで特に申し上げますことは、6月定例会市議会において予算の繰り越しについて報告いたしましたふじやま学園建設事業などの予算繰り越し額2739万4千円が翌年度に繰り越されておりますので、これを除いた実質的な執行率は96.2%となっております。

この結果、歳入歳出の差引き残額は1億3976万5千円となりました。これは、すでに本年度において繰越金として歳入予算措置を行っております。

つづいて国民健康保険事業特

別会計ほか19の各種特別会計に対する決算の総額について述べます。

歳入6億3029万9千円、歳出は5億2347万6千円となっております。これは、最終予算額6億2413万7千円に対する歳入の収納率は101.0%となっております。また、歳出の執行率は83.9%となっております。

このように、今回調整しました決算は、主として合併からの持ちより予算に対する決算のため、諸事業を執行するうえにおいて困難性を伴ったものもありませんが、それぞれ初期の目的を達し、執行をしえしたことはみなさんのご理解とご協力の賜ものと、深く感謝いたしております。

つぎに、昭和41年度決算を合算した実質的な昭和41年度の決算規模についてご報告いたします。

歳入決算総額は40億5326万4千円となり、歳出決算総額は39億1349万9千円となりました。これを前年度、すなわち昭和40年度の合併前の旧市町における決算合算額と比較してみると、歳入で16.4%、歳出で18.7%とそれぞれ順調な伸長をみております。

このことは、旧市町において諸事業が順調に執行され、推進されたことを物語っております。今後の市政運営にあたりましては、このような実績をもとに、さらに前進させるべく財源の確保はもとより、経費の重点化、効率化をはかり、もつて弾力的な財政運営により、地方自治の本旨である住民福祉の向上のため一層の努力をばらう心構えでおります。

富士市長 齊藤滋与史

# 41年度の税金はこのように

## 歳入 40億5326万円

### …一般会計の決算額…

## 歳出 39億1349万円

富士市議会十二月定例会で昭和四十一年度一般会計決算が認定されました。認定に先立ち、斉藤市長は決算報告の要旨「別項」を述べました。なお、昭和四十一年度一般会計の決算総額は、歳入40億5326万4千円、歳出39億1349万9千円と健全財政でした。それでは一般会計の決算内容をみてみましょう。

原田小などの新設 弥生線などの舗装

## 教育・道路の整備に

### 力をそそぎました

昭和四十一年度一般会計決算の旧市町、新市の総額は歳入が40億5326万4千円、歳出が39億1349万9千円です。この内訳をみてみますと、旧市町が歳入9億7千7百87万7千円、歳出7億7千7百87万7千円、新市が歳入30億7千548万7千円、歳出31億3千572万2千円です。

**総務費** 六億六千四百七十九万二千円

本庁や各分館の改築工事一千四百二十万三千円、交通信号機二カ所の新設などの交通安全対策

衛生費 二億四千五百八十八万九千九百九十九円

ゴミ収集をより強力におしすすめるためロードパッカー(二トント)二台、小型トラック一台の購入に三百四十一万円。第一清掃作業所の焼却炉改築や用地購入に九百七十九万円。第二清掃作業所の

策に一千五百六十六万円。広報無線塔を七カ所に新設するため二百五十万五千円。電子計算機の購入に二百七十九万一千円などが主なものです。

**民生費** 三億七千三百七十七円

文化センターの建設事業に八千六百三十八万八千円。知恵おくれの児童を収容する施設市立ふじやま学園の建設に一千一百四十四万円。おとしよりの保養所老人憩いの家の建設に七百五十八万九千円。鷹岡保育園の増設に八百五十四万四千円。浅間保育園増築に九十九万九千九百九十九円。厚原保育園増築に四百三十三万三千円。台風二十六号の災害救助に五百四十五万円。青少年の健全育成をはかるための施設として青少年野外訓練所建設に二百三十万四千円などが主なものです。

**労務費** 二千五百五十万三千円

働く青少年が余暇を有意義に利用できる勤労青少年会館の用地買収、敷地造成などに一千五百六十七万円。失業対策事業に三百七十八万八千円などが主なものです。

**農林水産業費** 二億四千三百四十九万八千円

大洲地区、岩本地区の農業構造改善事業に二千五百九十三万二千円。富士川用排水土地改良、元吉原かんがい排水など土地改良事業に七千七百七十二万七千円。一貫地大久保農道、横道浅ヶ久保など鷹岡地区の農道整備に四千二百一十一万円。林道三路線の開設に六百万円。田子の浦港魚市場用地の購入に九百九十九万九千九百九十九円などが主なものです。

**土木費** 十億四千九百二十九万九千九百九十九円

市道の五十六路線の新設改良や簡易舗装などに二億一千二百九十三万五

千円。弥生線など二十八路線の都市計画街路の改良や舗装に一億七千五百七十一万七千円。富士駅周辺土地画整理事業の家屋移転、街路築造などに一億八千五百七十六万六千円。公営住宅九十八戸の建設に九千四百三十三万六千円。岩本山、新通りなど公園の整備に一千六百八十八万円。吉原本町、富士本町の防災街区の造成に一千七百七十七万七千円などが主なものです。

水利の悪い地区十二カ所に防火水槽を八百九十九万八千円。富士分署に配置した新鋭消防車の購入に七百二十万円。第十分団の消防車購入に二百一十一万円。分団詰所(十二、十五、十八分団)の新設に三百七十四万四千円。岩本山、新通りなどが主なものです。

**教育費** 八億一千五百七十七万二千円

須津小学校の改築に三千四百五十五万二千円。原田小学校の改築に五千四百四十二万円。伝法小

## 歳入 一般会計 歳出

